

「組合員・地域に愛され、親しまれるJAへ」～新たな未来の創造～

みらい

1
2021

JA鹿児島みらい 広報誌No.18



新年のごあいさつ 新年あけましておめでとうございます



代表理事組合長

村山 真一郎

農政面では、10月に日英EPAが締結され、11月には日本を含む東アジア各国、オーストラリア、ニュージーランドが参加する地域的な包括的経済連携(RCEP)協定に署名するなど農業分野のグローバル化が一層すすみ、関税引き下げなど国内農業へ与える影響は必至であります。また、11月のアメリカ大統領選でバイデン氏が当選したことで、米農業団体は貿易と市場の拡大に優先的に取り組むよう求めており、TPPへの復帰や日米貿易協定の追加交渉など日本に対し更なる市場開放を要求してくる可能性があります。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により日本国内においても緊急事態宣言が出されるなど「コロナショック」と言われるほどの大きな影響を国民に与えました。当JAにおいても外出自粛等による利用者の減少など事業活動の縮小を余儀なくされ、経営に大きな影響を受けました。また、対利用者の非接触・非対面の重要性が高まることによる急速なデジタル化が求められるなど、JAを取り巻く環境は非常に厳しいものでありました。

日本経済は、5月の緊急事態宣言による外出自粛により経済活動が大きく落ち込みました。その後、緊急事態宣言解除や特別定額給付金の支給など国・JAの経済政策により一時的に回復したものの、新型コロナウイルスの感染再拡大が国民の外出自粛・消費抑制に繋がり、雇用面も含めて深刻さを増していました。

本年度は5つの基本的考え方を盛り込んだ「第1次中期3か年計画」の中間年度として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に、安心・安全な農畜産物の安定供給、農家組合員の収入拡大、地域の皆様が安心して生活できる地域インフラ機能の提供に努めてまいりました。

農業を取り巻く環境は、農家数の減少や農業者の高齢化、後継者不足、遊休農地の増加など、農業經營の先行きが見通せない状況にあります。一方では、地域農業や食に対する関心の高まりにより、食農に関する情報発信や安心・安全で新鮮な農畜産物の提供が求められており、JAグループ鹿児島では「地域営農ビジョンの取組み強化」、「組合員の収入拡大・コスト抑制対策」「組合員の結集力強化戦略の策定・実践」を重点施策として位置づけ、当JAでも取組みをすすめています。

JA鹿児島みらいは今後も、都市農業の振興を軸とした自己改革の実現と総合事業を支える経営基盤を確立するため、支店機能構築および支店再編を進め、JAの経営資源(人・物・金)を集約し、支店の体制を強化することで「出迎える体制の整備」や組合員・利用者のニーズに対応し得る相談能力を備えた複合専門担当職員の育成による「出向く体制の強化」(當農指導員体制を含む)等を通じて組合員・地域の皆様に充実したサービスを提供できるよう役職員一丸となって邁進してまいります。

最後に、組合員・地域の皆様にとりまして、本年が素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。



1月号 もくじ

新年のごあいさつ……………

臨時総代会意見まとめ……………

みらいを創る……………

トピックス……………

女性部通信……………

畜産情報……………

食農教育……………

16 15 14 8

す。ワクチンの普及までにはまだ時間がかかるとみられていることから早期の景気回復は見込めず、経済に与える悪影響は今後も続くものと思われます。

J A経営の確立に向けて、令和2年度事業計画に基づき、少人数体制の3支店(菖蒲谷支店、笠貫支店、薬師堂支店)を昨年8月22日付けで統合いたしました。また、総代会前に提出いただきました「地区別説明会資料」に関する質問書や総代会および新型コロナウイルスの感染防止に努めながら開催しました地区別説明会において頂きました多くのご意見・要望を基に検討を重ね、昨年の臨時理事会で支店再編修正計画を承認頂いたところであります。また、昨年11月22日に臨時総代会を開催し、総代の皆様から当初計画の通り支店再編を進めることができたことを確認頂いたところであります。今後、この修正計画の通り支店再編修正計画に基づき本年2月に2支店の統合を実施する計画です。今後、この修正計画について、次期第2次中期3か年計画にも組み入れながら、令和5年2月末までに支店再編を進めまいりますので、組合員・利用者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

JA鹿児島みらいは今後も、都市農業の振興を軸とした自己改革の実現と総合事業を支える経営基盤を確立するため、支店機能構築および支店再編を進め、JAの経営資源(人・物・金)を集約し、支店の体制を強化することで「出迎える体制の整備」や組合員・利用者のニーズに対応し得る相談能力を備えた複合専門担当職員の育成による「出向く体制の強化」(當農指導員体制を含む)等を通じて組合員・地域の皆様に充実したサービスを提供できるよう役職員一丸となって邁進してまいります。

J A 鹿児島みらい

第1回臨時総代会

令和2年11月22日㈰、第1回臨時総代会を宝山ホール（鹿児島県文化センター）で開催いたしました。

今回の臨時総代会は、農協法第43条の3第2項及び定款第37条第2項第2号の規定に基づき、正組合員の5分の1以上の連署をもって臨時総代会の開催請求が提出されたことから招集されました。

臨時総代会開会にあたり村山眞一郎組合長が、「持続可能なJA経営基盤強化対策として取り組む支店機能再構築及び支店再編のねらいは、JAの経営資源を集約再配置する」により支店体制を強化し、専門的で高度な業務知識を持つ職員の育成・配置による出迎える体制を整備すること、また、組合員・利用者のニーズに対応し得る相談能

力を備えた渉外担当職員を育成・配置することによる出向く体制を構築すること、この二本柱で組合員・利用者に対するサービス向上を図つていく事にあります。このねらいを達成するために役職員一丸となり、環境変化に対応した具体的な取組事項を着実に実践致しますので、「ご理解・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。」とあいさつした。

引き続き、第一号議案「支店再編決議の白紙撤回について」※組合員提案について審議され、採決の結果、賛成200票、反対331票、反対多数で否決されました。

今後は令和2年10月15日開催臨時理事会にて承認された支店再編修正計画に基づき進めて参ります。



常勤監事
福重 祐之



常務理事（経済担当）
上水樽 孝



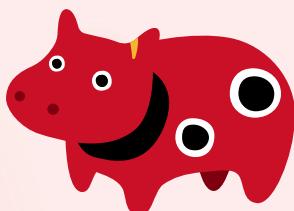
常務理事（信用・共済担当）
井手上 貢



専務理事
武 真一

【理 事】
森園 信一郎
枇榔 稔
迫 幸孝
仮屋 博光
吉村 仁
藤崎 清美
稻葉 鉄春
宮脇 浩太郎
奥 智
樋口 誠
江藤 恒
鳥丸 隆雄
青屋 正弘
松澤 正輝
宿 勉
野田 學
川畑 俊秀
藤崎 国子
緒方 功美子
由美子 純子

【監 事】
小園 修一
上國料 靜
曾木 豊
有元 利和
有村 悅郎
城ヶ崎 正一
吉見 高志
【員外監事】



臨時総代会意見まとめ

〈賛成意見〉

○第1号議案に対する理事会の意見の（反対理由）③で、「地区別説明会が実施できなかつた事に対しても詫び申し上げます」とあります。「これが決定的で、無かつたことですから来年度以降に白紙撤回したらどうですか。」

【回答内容】

○地区別説明会は5月上旬に開催する計画でありましたが、新型コロナウイルス感染防止対策の緊急事態宣言が出されたことから、地区別説明会を中止せざるを得ない状況になつてしましました。そこで、地区別説明会の資料および支店再編に関する資料と質問書を各支店に備え置き、「ご意見を賜りたい」ということで窓口に準備いたしました。また、総代会招集通知関連資料についても通常より3、4日ほど早く総代の皆様方に総代会資料と支店再編に関する説明資料をお送りいたしました。それを「ご確認いただき議決権行使書を含めて少人数での総代会開催となつたところであります。少人数になった経緯については、農協に限らず一般の会社関係や社会情勢に配慮しながら議決権行使書をもつて実施する」ことが望ましいところ農水省の指導に基づき実施した

ものであり、決して支店再編の内容を説明、周知を図らなかつたところではございません。

○5分の1の方の署名があれば臨時総代会が開けるということになつていよいだらうと思ひます。農協は、地域の拠り所で地域を守るというような活動をしていただきたい。統廃合したところは、市の中心部の周りですから、どんどん過疎化していきます。今こそ農協は地域のインフラになつてもらわないと、といふことで窓口に準備いたしました。

また、総代会招集通知関連資料についても通常より3、4日ほど早く総代の皆様方に総代会資料と支店再編に関する説明資料をお送りいたしました。それを「ご確認いただき議決権行使書を含めて少人数での総代会開催となつたところであります。少人数になった経緯については、農協に限らず一般の会社関係や社会情勢に配慮しながら議決権行使書をもつて実施する」ことが望ましいところ農水省の指導に基づき実施した

あり、今回署名があつたことは重大なことだと当然私たちも受け止めています。先ほど言わされました農協に対する

インフラ機能「どんなに小さくなろうが、高齢化が進もうが、人口が減ろうが農協に対しても皆様が思うのはそういう機能だと確信をしています。ただ、我々には経営を継続的に維持しなければならないという使命があります。JAグループ全体を見ますと本当に厳しい状況の中で、今回の総代会と地区別説明会で見えてくるのは、組合員の皆様方の農協に対する期待感であります。それに応えるには、我々は経営を存続させなければならないという大きな責任があります。ある地区別説明会の中、「支店再編については反対だと。ただ、経営が出来なくなり」JA鹿児島みらいが無くなることはもつと大変な事である。身近な支店が統合されるのは断腸の思いであるが、支店再編には賛成します。農協はしっかりと経営改善を進めてください」という意見も頂いております。今後も更に健全経営についており組んで行くための体制整備を行つて参りますので、「ご理解をいただきたい」と思っています。

○私は基本的に支店廃止に反対です。しかし農協自体が絶対に必要だと考えれば廃止に賛成でした。この事で一般利用者に迷惑をかけないことが大事です。その為には外回りの職員を今の2倍、3倍に増やし、管理職は同行すること。このことにより、管理職の注意・責任感が増加するのではないかと思います。都市型農協と地方の農協は全然違います。都市型農協と地方の農協は全然違います。そのことを考えて運営していただきたい。今度の支店再編は大変なことになると思います。

【回答内容】

○農協の経営を預かる者として組合員の生命や財産を守ることが一番で

〔反対意見〕

○この支店再編の協議について、検討をいつから始めてどういったかたちで理事会で検討して今回の議案になつたのかもう一度聞かせていただきたい。いろいろと一生懸命検討して出てきた結果がこれだという事であれば、支店再編白紙撤回の提案には反対です。

〔回答内容〕

○支店再編につきましては、合併初年度から将来シミュレーションを策定するなどした上で、理事会で検討を重ね、令和元年5月開催第1回通常総代会の中でも中期3か年計画において「支店再編の実施」について提案させていただきました。同総代会にて、役員の改選があり新役員体制となつたことから、令和元年9月の理事会で中期3か年計画に基づく支店再編の考え方を協議、方針については全理事の賛成で決議されました。その後、県連も入った再編プロセスを行なうながら協議を重ね、検討してまいりました。そして同年11月にはかんまち支店を本店へ統合しました。その後、令和2年1月開催の理事会で今後の支店再編の考え方を協議いたしました。多くの意見があり結論に至らなかつたことから、2月に臨時理事会を開催し継続審議しました。その中でも多くの意見がありました。その

終的に採決となり反対をする理事もいましたが賛成多数で決議されました。これを受けて第2回総代会へ令和2年度事業計画案として上程させていただいたところです。これが執行部としての経緯説明であります。

○地区別説明会の資料で今年は何とか出資配当ができるような状態であります、来年を見てください。出資配当ができる状態ではありません。組合員の方々が農協を支える為に出資をされていますが、出資配当がないとなると全部脱退になる恐れがあります。他金融機関は対策をとっていますが、農協だけがいつも後手になつていて、今の農協の存続が危ぶまれます。あくまでも経営状況を維持するためには早めに手を打たないと回復は出来ない。そういうことで支店再編白紙撤回の提案には反対です。

○今年5月27日に開催された第2回通常総代会は、新型コロナウィルス感染拡大のため緊急事態宣言が発令され総代会前の地区別説明会は開催されませんでしたが、総代会資料および支店再編資料の冊子により内容を確認いたしました。農協の使命は管内の農業振興が第一であります。農協自体の

経営が厳しいものであれば、農業振興どころではなくなると思います。今回、支店再編決議が白紙撤回されてしまえば、経営はますます厳しいものになるのではないかでしょうか。現状を考えますと支店再編はやむを得ないことだと思います。

○私は反対です。金融機関であれ、他の企業であれ採算の合わない店舗については廃止していきます。農協はそういうわけにはいかないと思いますが、やむを得ないところもございます。

○私は反対です。金融機関であれ、他の企業であれ採算の合わない店舗については廃止していきます。農協はそういうわけにはいかないと思いますが、やむを得ないところもございます。

理事会だより

臨時理事会(10月15日)

①第1号議案 支店再編について

臨時理事会(11月6日)

①第1回臨時総代会の招集ならびに提出議案について

②支店再編決議の白紙撤回について

③第1回臨時総代会議長の指名について

第9回(11月30日)

①新規貸出案件について

②令和2年度園芸品評会の開催について

③旧菖蒲谷支店の処理方針ならびに売買価格の設定について

④育児・介護休業法施行規則等の改正に伴う就業規則等の一部変更について

⑤令和2年度冬季賞与の支給について

第10回(12月21日)

①報酬審議会委員の委嘱について

②新規貸出案件について

③仕組みローンの取扱いについて

④管理規程の一部改定について

⑤固定資産の処分について



みらいを創る
園芸

下田支店管内 苗もの農家
水田 哲史さん(46歳) 祐美さん(47歳)

哲史さんは高校卒業後、後継者として就農し27年。学生時代には生産農家のハウスを組み立てるバイトをしていたので、いまの仕事に抵抗は全くなかつたのですが、その頃の夢はエアコンの効いた部屋で事務の仕事をしたいと考えていたそうです。

平成12年には、新たにハウスを建てたことを機に親とは経営を別にしての農業をスタートさせました。管理作業は水田さん夫婦とパートの方を含めて3人で行っています。パートさんは午前中だけなので午後から夫婦水いらずで365日作業をしています。



鹿児島市緑ヶ丘町で苗もの農家「花まる花壇」を経営している水田さんご夫婦。ハウス1364m²で野菜や花の苗を通して100種類以上の品種を育て直売所や市場、ホームセンター等に出荷しています。

毎年レギュラーで作る花もありますが、カタログの中からその年流行りの色を取り入れながら一年中途切れることなく自由に好きな花を作り続けています。

哲史さんは高校卒業後、後継者として就農し27年。学生時代には生産農家のハウスを組み立てるバイトをしていたので、いまの仕事に抵抗は全くなかつたのですが、その頃の夢はエアコンの効いた部屋で事務の仕事をしたいと考えていたそうです。

パートさんは午前

中だけなので午後から夫婦水いらずで365日作業をしています。

結婚して23年で

すが、夫婦田満の秘訣は「家庭でも

職場でも一緒にでお互い干渉しない」とがいいのかもしないですね」と話すおふたり。

冬は主に寄せ植えに合う花や流行りの色を取り入れながら800から900鉢の寄せ植えを作り、イベントを中心に販売していますが、今年はほぼ全てのイベントが中止となり直売所等で販売しています。

寄せ植えを作る時は、初心者の方でも育てやすく長く楽しめる花を選んでいるので、クリスマスやお正月が終わっても楽しめる花を提供しています。

「今は色々な花が溢れているので花を飾つてほしい」と話していました。



みらいを創る
園芸

山田支店管内
南 浩昭さん(56歳)

1年間は野菜作りや母親が立ち上げた山田農産加工施設の加工品作りの手伝いをしていましたが、2年目から自分でも野菜を作りたいとスタートしました。南さんは、ハウス栽培ではなく露地を売りにした農業スタイルを選択。難しいですが野菜は味が違うので日々「どうしてだろう?」と考えながら農業と向き合っています。畑(2ha)には、葉二重二重(3500本)はもちろんホウレンソウ作りのほかに知人から進められたニラ作りも加わり、美味しい野菜作りを極めたいと3種類の野菜以外は絶対に作りません。

ハウスでは、花卉2種類(トルコキキョウ・小菊)を作る傍ら加工施設で6人のパート

さんが麦ミンや焼肉のタレ、ふくれ菓子、餅などの加工品を製造し、市内10ヶ所の直売所に出荷しています。

その他にも、田んぼ(5ha)でモチ米を作り、自家製の原料として



葉二重二重部会で栄養満点の葉二重二重を出荷している南さん。毎日姶良町から実家のある山田町まで通い農業を満喫しています。

就農して3年。早期退職をしたあと1年間は野菜作りや母親が立ち上げた山田農産加工施設の加工品作りの手伝いをしていましたが、2年目から自分でも野菜を作りたいとスタートしました。南さんは、ハウス栽培ではなく露地を売りにした農業スタイルを選択。難しいですが野菜は味が違うので日々「どうしてだろう?」と考えながら農業と向き合っています。畑(2ha)には、葉二重二重(3500本)はもちろんホウレンソウ作りのほかに知人から進められたニラ作りも加わり、美味しい野菜作りを極めたいと3種類の野菜以外は絶対に作りません。

使っています。

クリスマスまでは野菜の出荷作業が続きますが、それ以降はイベントや直売所で販売する飾り餅や焼餅作りが年末まで続きます。

農業は体力づくり。「店に出すならいい物を作りたい、自分が作った野菜を美味しいといつてくれる消費者がいるのでは、安心・安全できれいな野菜作りを極めたい」と田を輝かせていました。

今後は、「野菜や米、花卉などは規模拡大せずに現状を維持して、これまで以上に美味しい野菜や加工品を消費者に提供していきたい」と話していました。

桜島小みかんハサミ入れ式

11月26日、2020年産桜島小

みかんハサミ入れ式が桜島赤生原町の萩原孝一郎さん(72歳)の園地で開かれ、鹿児島県や鹿児島市、桜島保育園の園児、桜島柑橘ハウス振興会、JA関係者ら40人が初収穫を祝いました。

園地では、安全祈願祭のあとハサミ入れ式へと移り、園児や絆の着物姿の桜島小みかん娘、関係者が鮮やかに色づいた桜島小みかんを収穫し、園地は柑橘系の爽やかな香りに包まれました。

園児らは、収穫したばかりの桜島小みかんを口いっぱいに頬張り笑顔が溢れていきました。



農産物直売所「じょりん」で初の新米まつり

11月13日か

ら15日までの3日間、新米まつりが開かれ

数量限定で新米(1合)が来店者に振舞われました。



店舗内には、新米を販売するブースが設けられ、直売所ごしょらん部会の会員が丹精込めて作った「あきほなみ」と「ヒノヒカリ」を3kg袋で販売しました。

今回の新米は11月上旬に吉田支店で米検査を受けた検査米が販売されました。



おいどん市場いしき店オープン

11月12日、Aコーナーいしも店で、これまでのファーマーズコーナーの売り場を拡大して店舗内併設型の「おいどん市場」がオープンしました。

「おいどん市場」は地産地消をコンセプトに生産者と消費者の

想いをつなぐ直売所です。当日は、村山組合長やJA鹿児島県経済連管理生活担当の卓間常務や㈱エーコープ鹿児島代表取締役の中村社長、Aコーナー伊敷店直売部会の藤崎会長も出席してオープンを祝いました。

今回の改装に伴い当Aの生産者の商品に加え、県域JA生産者からの出荷もあり、売り場には地元の安心・安全な旬の野菜や花卉など豊富な品揃えとなっていますので是非ご利用ください。



農産物直売所「しょりん」で創業祭

12月8日と9日の2日間、創業祭(15周年)が開かれ、採れたての野菜や寄せ植え鉢などが販売されました。期間中は1日先着200袋の花の苗やプレゼントのほか、ギョーザ、たこ焼き、タコハイスなどのキッチンカーも参加し、買い求める

来店者で賑わいました。

かごしま県産花を公共施設等に展示 (有)花の店イイヤマ本店が提供

11月30日から12月11日までの2週間、
徇花の店イイヤマ本店から県内産の花(10種類以上)を使った豪華な飾り花が週替わりで2回本部

に展示され、職員らは花の種類や産地などを確認し「色鮮やかな花ばかりで見るだけで心が癒されます。花のある職場はいいですね」と笑顔で話していました。

今回、新型コロナウイルスの影響で切り花の消費が低迷していることを受け、かごしまの花消費拡大推進協議会が11月中旬から「かごしまの花応援プロジェクト」をスタートし県民に「かごしまの花」を推進する目的で2021年2月末まで14週に渡り、公共施設等に豪華な飾り花が展示されます。



15周年

吉田支店管内のキュウリ出荷はじまる

キュウリ部会によると2020年産出荷が吉田支店管内で11月下旬から始まり、3月中旬まで市場を中心に17tの出荷を計画しています。

今回、長谷川農業指導員や市場関係者が吉田支店管内にある枇榔稔会長のハウス(20a)を訪れ、出荷体制や年末年始に向けての出荷量等について説明したあと、生育状況や20cmほどに生長したキュウリを確認しました。



2020年産は、9月上旬の大型台風で実落ちや葉痛みなどの被害が見受けられましたが大きなダメージもなく、19年の5370本を上回る6840本が出荷されました。

集荷場では、和田営農指導員が10本1束に束ねられた千両の房数や粒数など検査したあと、包装され階級別に箱詰めされました。千両は鹿児島花市場の千両市(12月12日)に合わせて出荷されました。



錫山千両グループ 仕上がり上々の千両出荷

12月11日、錫山千両グループは錫山集荷施設で2020年産の千両の出荷検査を行い県や市、JA関係者など15人が出荷作業に追われました。

20年産は、9月上旬の大型台風で実落ちや葉痛みなどの被害が見受けられましたが大きなダメージもなく、19年の5370本を上回る6840本が出荷されました。

集荷場では、和田営農指導員が10本1束に束ねられた千両の房数や粒数など検査したあと、包装され階級別に箱詰めされました。千両は鹿児島花市場の千両市(12月12日)に合わせて出荷されました。

11月20日、カボチャ部会は2支店(吉田南・大迫)で2020年産秋カボチャの出荷目押し会を開きました。

同部会では、16haの生産農家が1haで安心・安全なカボチャ3品種(えびす・くりゆたか・栗五郎)を作り、消費者に届けています。

会では、和田営農指導員から生産販売状況や出荷計画について説明を受けたあと、12月21日の冬至に合わせた集荷口や完熟果の収穫、花落ち部は500円玉の大きさ以下など出荷規格基準等を再確認しました。

和田指導員は「20年産は小玉傾向であるが完熟果収穫を徹底し、冬至に向けた出荷作業を徹底したい」と話しました。

秋カボチャは、東京千住青果に送り、出荷量5.5tを見込んでいます。

白ネギ出荷はじまる

當農センターで2020年産白ネギ生産部会の出荷が始りました。

同部会では、47haの生産農家が2haのほ場で白ネギを作り、県内を中心に20tの出荷量を計画しています。

集荷場では、長谷川當農指導員が箱詰めされた白ネギの直径や軟白部、ボケなど出荷前検査に追われていました。

20年産の白ネギは、夏場の猛暑により細身傾向でL・M級を中心とした出荷を見込んでおり、鹿児島市場を中心に出荷しています。

冬至に向けて出荷協議会

11月20日、カボチャ部会は2支店(吉田南・大迫)で2020年



職員が援農アルバイト

12月12日と13日の2日間、JA職員5人が桜

島赤生原町の園地で桜島小みかんの収穫作業を支援しました。

管内では、組合員の高齢化による離農や耕作放棄地の増加、担い手不足などの課題がある中、産地の維持拡大に向けJA職員が援農支援を行い、労働力確保による産地での課題解決に繋げたいと2018年から実施しています。

今回は、モデル品目として、収穫時期が1ヶ月間と限定されている桜島小みかんの援農支援として、収穫作業を手伝いました。

園地では、園主の萩原孝一郎さん(72歳)が「収穫作業は人の手数なので助かります。職員の方の頑張りに期待しています」と話したあと、収穫方法を説明しました。
職員らは、ハサミと籠を持ち「目標20コ/1テナ(400kg)を目指します」と宣言し、収穫作業に汗を流しました。今回の援農支援で、42コントナ(840kg)の桜島小みかんを収穫しました。



15回目の現地調査 桜島小みかんK-GAP

11月16日、桜島柑橘ハウス振興会

は桜島小みかんのかごしま農林水産物認証制度K-GAPの現地調査を受け、関係者5人が参加しました。

同振興会は、05年に桜島小みかんがK-GAPを取得し、生産農家93戸が安心・安全な果樹栽培に取り組み、県内外に出荷しています。

桜島柑橘選果場では、農業農村振興協会の翁長武利次長が生産履歴等の記録や管理、農薬管理簿等の書類審査のあと、7ヶ所を回り、農薬倉庫の施錠や保管状況等を調査しました。

白川隆会長は「継続することが大事。産地を守るために安心・安全な果実作りに取り組んでいい。今後もK-GAPを継続して美味しい桜島小みかんを全国に届けたい」と話していました。



葉二二二ク出荷会議 葉二二二ク部会

11月17日、葉二二二ク部会は2020年産出荷会議を開き会員と市場、JA関係者が参加しました。

同部会では、6戸の生産農家が9aで栄養満点の葉二二二ク栽培に取り組んでいます。

葉二二二クは、二二二クの生長途中の若い葉を収穫するため、匂いは少なく甘みがあり、炒め物や卵とじ、鍋料理などにもおすすめの食材で女性にも人気があります。

出荷作業は11月中旬から始まり、2年3月までに500ケース出荷を目標としています。



桜島大根フェア初めての支援セミナー

11月11日、鹿児島商工会議所は鹿児島中央公民館で「桜島だいこんフェア」参加店メニュー開発支援セミナーを開き、ホテルや飲食店、カフェなど参加店の関係者40人が参加しました。

同セミナーは、2021年1月30日から2月23日の

「桜島だいこんフェア」に向け、鹿児島女子短期大学の福司山エツ子名誉教授や木戸めぐみ助教授らが冷凍された桜島大根と葉っぱを使い、桜島大根葉のドリンクやピリ辛マヨネーズグラタン、シフォンケーキ、ベイクド・アラスカなど8種類19品を参加者に振舞いました。

また、鹿児島大学農学部食料生命科学科加治屋勝子講師が桜島大根に含まれている「トリガネリン」の効能について説明しました。

参加者は、全ての料理を試食し桜島大根料理を堪能していました。



フレッシュユーズ焼肉のタレ作り

11月5日、「フレッシュユーズは谷山東部生活改善センターで交流会を開き、関係者5人が参加して、日頃使っている油ベースのタレではなく、手作りミンを活用した美味しい焼肉のタレ作りに挑戦しました。

調理室では、片平生活指導員から作り方について説明を受け、メインとなるミンと地酒を混ぜ、ミニサーカーにかけた果物と野菜、みりん、黒砂糖などを混ぜ合わせながら「焼肉のタレを自分で作る発想がなかった。家で作るとときは少しアレンジして我が家

の味を作るのもいいね」と会話を弾ませ久しぶりの交流を満喫していました。



交通安全啓発活動物品贈呈式

12月16日、伊敷校区コムニコ協議会主催の交通安全啓発活動物品贈呈式が行われ、A井清連と当JAが伊敷校区内の小学校と各町内会に物品(3100部)を贈りました。

今回は、小学生用の「自転車安全運転ルールリーフレット(1200部)と校区内の交通安全マップ及び伊敷河頭地区環境点検箇所」が印刷されたクリアファイル(1900部)を寄贈しました。

同贈呈式では、井手上貢常務が「伊敷地区の啓蒙活動に繋げてください」と話し、加治屋秋夫協議会会长に贈呈物品を手渡しました。





優秀賞



原良支店



山田支店

ブラックボードコンテスト

2020年度「JA共済窓口ブラックボードコンテスト」のべるまの部門（自動車共済グレードアップ）で山田支店が優秀賞、ひと部門（特定重慶疾病共済）で原良支店が努力賞に選ばれました。

同コンテストには、県下13JAが共済商品のPR広告を各部門へ提出し、共済商品のPRや親しみやすさ、インパクト、アピールポイントなどを審査しました。

同JAでは、26店舗から出品された52点のうち2作品を県審査に出品しました。

今回、優秀賞に選ばれた山田支店では、共済担当の川路理恵職員を中心にお店職員がアイデアを出し合いながら、段ボール箱で車やJA共済の新キャラクターひとのわぐま、七色の虹をボーデの装飾として貼り、共済の商品紹介では「相手の保障だけでいい」と思つてらるあなた…その考え方〇〇Tのフレーズで自分の為の3つの保障を分かりやすくまとめてみました。



原良支店ふれあい活動楽しむ

11月21日、原良支店第7回ふれあいGG大会が永吉中央公園で開かれ、原良支部年金友の会のメンバーとJA職員30人が年に一度の交流を楽しみました。

同支店では、ふれあい活動の一環として、町内会のグラウンドゴルフチームと交流活動を実施していましたが、2020年は新型コロナウィルスの感染が拡大しているため参加チームを制限して開催しました。

コースでは、5つの年金友の会チームに職員が加わり、久しぶりのプレーを楽しんでいました。

表彰式では、賞品として農産物直売所「じょりんのハツサイやダイコ、サトイモなど旬の野菜が団体賞や個人賞としてプレゼントされました。

小山田支店の店舗前で ブロッコリー収穫

11月30日、小山田支店にある小さな畑でブロッコリーが収穫されました。支店では、夏は「コーヤー」や「キュウリ」などを使ってグリーンカーテンを作るなど季節に合わせた野菜や花を育てながら、来店者や地域住民との交流を楽しんでいます。畑には、「ブロッコリー」や「カリフラワー」、サニーレタスのほか、初めて桜島大根作りに挑戦しました。支店での野菜作りは恒例で来店者は生長する野菜を見守りながら、収穫の日を待ちにしています。今回メインとなる桜島大根の収穫は、1月下旬頃を予定しています。



坂之上支部が

親子参加型のミニン作り教室

12月5日、ペコちゃん保育園の園児と保護者(14組)と先生、女性部員ら41人が大田のぼりの麦ミニン作りに挑戦しました。

同支部は、ペコちゃん保育園の園児たちと、ちやぐりんぐや芋ほり体験などの交流活動のほか、2015年から親子参加型のミニン作りをスタートしました。

調理室では、蒸した大豆を親子でペースト状にしたあと、大きなザルで麦や塩などを混ぜながら「楽しい。美味しいくなるよう」「一所懸命」なまました」と話す6kgのミニンが完成しました。

参加者は5歳のハーフを袋に詰め「念願のミニン作りが出来て良かった。子供と一緒に作ったミニンで色々な料理に使いたい」と笑顔が溢れていきました。



山田支部手芸展示会

11月13日から16日の4日間、山田支店アリーナにて開催された「福をよぶ、ふる里のつるし飾り」の展示会を開き、心待ちにしてきた地域住民が足を運びました。

同支部では、毎年春に展示会を開いていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期となり9月から活動が再開されました。会場には、干支の置物やお正月飾りのほか、合同作品として直径1㍍ほどの「巨大つるし飾り」も会場中央に飾られ、来場者を楽しませていました。



小野支部

11月10日、部員12人が年末の年越しそば作りに向けて、そば打ちに挑戦しました。

今回は「今年は年越しそばを作りたい」との部員からの要望で、「そば打ち体験のあと甘ながらの「そばじゅう」や柿なます、丸ご」とみかんのコンポートを作りました。

調理室では、部員の小村悦さん(72歳)が説明しながら、「そばのこね方から切り方までを指導し部員らは「少し太めのそばですが予想以上に良い仕上がりになりました。年越しほそ、そば打ちに挑戦します」と会話を弾ませていました。

下伊敷支部

11月6日、下伊敷支店2階の調理室で料理教室を開き、部員10人は、中山キヨ子(華道家元 池坊)講師の指導を受けながら、万年青(おもと)を生けて「長寿・長命・永遠の繁栄」を願っていました。

おもとは漢字で万年青と書き、めでたい植物、縁起の良い植物として、古くから珍重されてきた伝統的な多年草で花言葉は、万年、青々と繁栄していくところから、長寿・長命・永遠の繁栄という思いが込められています。



吉野東小学校の児童

チノゲンナイト農・家を見学

12月8日、軟弱野菜部会優良の仮屋考さん(67歳)のハウスで出前授業があり、吉野東小学校の3年生182人の児童がチノゲンサイについて学習しました。

今回は、総合の時間を使い校区内にあるハウスでどんな野菜作りをしているかを学習しました。ハウスでは、仮屋さんが吉野の軟弱野菜の種類や田頃の管理作業など安心・安全な野菜を周年作り続けていることを伝えました。引き続き、長谷當農指導員が年間の出荷量や収穫した野菜がスーパー等で販売されるまでの経緯を説明しました。

児童たちは「季節に合わせて種を変える」とや農薬をあまり使わないなど、とても勉強になりました」と話していました。



サツマイモを幼稚園に贈呈

11月20日、新屋敷町にあるアンカ幼稚園で塘當農指導員がサツマイモ(20kg)を園児らに贈呈しました。幼稚園からは「素敵なお誕生日プレゼントありがとうございます」と笑顔が溢れています。

今年は新型コロナウイルスの影響で、食農教育の一環として毎年実施しているサツマイモ収穫体験が中止となつたため職員が収穫作業を行い、体验を希望していた保育園や幼稚園にサツマイモを贈呈しました。



桜島小みかん生産農家が出前授業

12月11日と17日の両日、桜島ブランド総合販売促進対策協議会が鹿児島市内の4つの小学校(和田・西谷山・桜丘西・星峯西)の学校給食に桜島小みかん6190個(309kg)を提供しました。

同協議会では、2008年から学校給食(自校式)の配布に合わせて出前授業を行い、生産農家が児童たちに桜島小みかんの特徴や歴史などを伝承しています。17日の桜丘西小学校の出前授業では、同協議会の白川隆会長が4年生86人に桜島小みかんの栽培方法や生産農家の思いを説明したあと、鉢なり枝を使った収穫体験を行い、児童らはハサミを使い、自分好みの桜島小みかんを収穫し「ハサミで切った瞬間とても良い香りがしました。給食で食べるのが楽しみです」と笑顔で話していました。



は・じ・つけ農園

11月15日、原良支店管内にある積水ハウス株の分譲住宅地「モンビールズはらり」の「はじつけ農園」で積水ハウスのスタッフと住民らが「デイッシュ」とカブの種まきを行いました。今回で4回目となる野菜作りでは、積水ハウスのスタッフから「おしゃれなデイッシュと美味しいカブを作りたい」と依頼があり、當農指導員がサツマイモ収穫を終えたばかりの畑を整地し、植え付け準備を行いました。

同農園では、大栄當農指導員が作る野菜や種まきの方法を説明したあと、参加者は種の入った紙コップから小さな種を手に1粒1粒時き「こんな小さな種から、どんな野菜が出来るのか楽しみです」と賑やかな声が響き渡っていました。



畜産表彰伝達巡回

12月16日、畜産表彰伝達巡回を行い、2020年度の枝肉共励会の部(最優秀賞1席・最優秀賞2席)と子牛セリ市の部(最高売上賞・最高単価賞)に選ばれた畜産農家5戸を巡回し功績を讃えました。今回、新型コロナウイルス感染予防対策として総会は中止となりましたが1年間頑張り



(有)中園畜産

功績を残した畜産農家に直接手渡したいと肉用牛振興会の有村浩一會長や上水樽孝常務、上山正人部長が5戸の畜産農家を訪れ、有村會長が賞状と記念品を授与しました。

枝肉共励会の部(敬称略)

【第3回農協枝共】

最優秀賞1席 (有)中園畜産
最優秀賞2席 山下 寿郎

【第4回農協枝共】

最優秀賞1席 (有)中園畜産
最優秀賞2席 宮原 藤雄

子牛セリ市の部

雌 最高売上賞・最高単価賞 江口 芳崇
去勢 最高売上賞・最高単価賞 下坊 洋子



山下さん



宮原さん



江口さん



下坊さん

きばれ畜産 オリジナルカレンダーとポスター完成

農業振興対策部畜産課は肉用牛振興会の会員に配布する2021年(丑年)にむけた畜産農家が主役のオリジナルカレンダー＆ポスターを作成し配布しました。2020年は新型コロナウイルス感染が流行し、世の中を大きく変え、今まで当たり前であった事が当たり前でなくなった今、当たり前であったことが有難いと改めて実感させられた年でした。即効性の薬のない現在「人との距離は離しても畜産農家の心は離さない」を合言葉に2021年は丑年だから「牛農家に踏ん張って欲しい」と畜産指導員らが11月末から1戸1戸農家に足を運び写真撮影に走り回り、作成期間約2週間と短期間で作り上げ、年末までに畜産農家に届けられました。



繁殖カレンダーと会員の写真で絆の文字を模った1枚
「みらいに向けてきばれ畜産」のメッセージと畜産農家が抱負や
好きな言葉を書いたボードを持ち、撮影した写真

第6回枝肉共励会

12月4日、JA鹿児島みらい主催の枝肉共励会がJA食肉かごしま南薩工場で開催されました。

肉牛肥育技術の確立と肉質向上を図り、肥育・繁殖農家の経営安定に資することを目的に年2回開催しています。今回は新型コロナウイルス感染拡大予防策として人数制限を行い、実施しました。

共励会には、26頭(雌2頭・去勢24頭)が出品され、厳正な格付け審査の結果、(有)中園畜産の枝肉が肉質ランク最高のA5等級、BMS.NO12で最優秀賞1席、最優秀賞2席、マーケットニーズ賞を受賞しました。また、経営賞には大隅広行さんが受賞しました。



★
1月の運勢
牡羊座
3/21~4/19

【全体運】相手を受け入れる気持ちが運を開く鍵。来客は笑顔でお出迎えを。新しいことをしたいなら仲間から探し始めて
【健康運】暴飲暴食は控えてバランス良く食べましょう
【幸運の食べ物】ナバナ

牡牛座
4/20~5/20

【全体運】発展的ですが、考えがやや飛躍しすぎる傾向が。周りの意見にも耳を傾けて。家族でできることにツキあり
【健康運】筋トレなど本格的なトレーニングをお勧め
【幸運の食べ物】ハーブ

令和2年10月・11月の訪問活動で出された意見・要望

JADDOカード・JADDOポイントに関すること

Q. JADDOカードの再発行どうすればいいのか?

A.お近くの当JA各本・支店窓口にご来店いただき、JADDOカードの再発行申請書に必要事項を記入し、本人確認書類(運転免許証等)をご提示いただければ再発行いただけます。なお、発行手数料(220円)をご負担いただきます。

Q. JADDOポイントの使い方は?

A. JADDOカードを発行する際、2種類の利用コース(Aコープ利用コース・選択利用コース)があり、どちらかを選択することができます。

Aコープ利用コースを選択された方は、満点券発券店舗(各自で選択)でお買い物された際に、次回以降のお買い物で利用できるAコープ利用券(満点券)が発券されます。

選択利用コースを選択された方は、JA購買店舗で商品を購入する際、1ポイント1円の「代金値引き」として利用できます。また、当JA本・支店窓口もしくはおいどん市場与次郎館で500ポイント単位で農協共通商品券に換券することができます。

Q. JADDOポイントがどれだけ貯まっているのか確認する方法は?

A. 当JA本・支店窓口でご確認できます。JADDOカードをご提示ください。また会員専用webサイトでもご確認できます。

Aコープ利用コースの方は、Aコープでお買い物の際レシートでご確認できます。

会員webサイト <http://www.jaddo.jp/>

Q. 組合員加入で加算が違うのか?

A. 当JAの組合員(1口1,000円で組合員加入可)であれば、基準ポイントの約2倍のポイントが貯まります。また、Aコープ・おいどん市場でお買い物した際、通常のお買い物ポイント【200円(税抜)につき1ポイント】に加えて、1回のお買上金額1,000円(税抜)につき1ポイントが翌月の第1営業日に加算されます。

支店統廃合に関すること

Q. 店舗再編のねらいとは?

A. 現在の支店体制をJAの組織・事業の拠点となる「活力ある支店」へ再編を進め、JAの経営資源(人・物・金)を集め、支店の体制を強化することで専門的業務知識を持つ職員を育成・配置し、組合員・利用者の皆さまのニーズに対応できるよう、出迎える体制整備・出向く体制強化(複合涉外・営農相談員等)を通じたサービス向上を図ってまいります。

Q. 店舗が近隣になくなってしまった。

A. 統合店舗へエリア別に複合涉外担当を配置し、きめ細やかな巡回訪問活動を実施することにより、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズ・相談に対応してまいります。お気軽に店舗窓口までご連絡ください。

ATMが廃止になる店舗につきましては、ご不便をおかけしますが、地域の提携ATM(セブン銀行、ローソン、ゆうちょ銀行等)の利用をお願いいたします。また、地域によっては貯金の入出金や記帳、各種相談機能を有した移動金融店舗車を導入して対応いたします。

事業(信用・共済・経済)に関すること

Q. 以前のように集金に来て欲しい。

A. 令和3年2月までに集金業務を廃止することが決定し、組合員・利用者の皆さまにはご不便をおかけいたします。現金のお取り扱いは致しませんが、通帳記帳、定期貯金・定期積金の満期手続等については、従来通り対応いたします。

Q. 定期積金を契約したが、その店舗に行くのが遠くて大変。

A. 掛金の入金は当JA本・支店窓口であれば、どこの店舗でも可能ですので、お近くの店舗へご来店ください。満期(解約)手続きについては、ご契約店舗でのお手続きとなります。

★
1月の
運勢
★
双子座
5/21~6/21

【全体運】上昇運です。迷ったり何か変だなど感じたりした場合は結論を急がないように。じっくり進めた方が好結果に。
【健康運】考え過ぎはよくありません。入浴で気分転換
【幸運の食べ物】ミズナ

蟹座
6/22~7/22

【全体運】周囲がにぎやかに。たくさんのお誘いが舞い込む予感です。交通整理は必要ですが、できるだけお付き合いを。
【健康運】人と一緒に運動すると励みに。楽しく継続
【幸運の食べ物】寒ブリ

笑味ちゃん号は2012年10月から当JAやAコープ鹿児島、鹿児島県経済連が連携して運行をスタートし、生鮮食品や菓子、雑貨などを販売し、月曜日から金曜日まで5つのコースにわけて管内約34ヶ所の停留所を巡回しています。

これまでの2t車から装い新たにコンパクトで小回りの利く1t車に変えて新たなデザインの笑味ちゃん号が運行しますのでお気軽にご利用ください。

新たなデザインの笑味ちゃん号は令和3年1月18日(月)から運行を開始いたします。

移動購買車 走るAコープ 笑味ちゃん号



移動金融店舗車 みらい号



令和2年12月上旬に移動金融店舗車「みらい号」が納車されました。支店統合によりご不便をお掛けする事となる地域の組合員・利用者の皆様への代替策として、貯金の入出金や記帳、各種相談機能を有した移動金融店舗車「みらい号」を運行して対応します。運行開始の詳しい案内は広報誌やホームページ、当JAのLINEにてお知らせいたします。



単位:頭・円 (税抜価格)

11月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	81	351
総平均	725,074	684,105
めす	頭数	25
	最高	963,000
	最低	479,000
	平均	655,560
去勢	頭数	56
	最高	954,000
	最低	381,000
	平均	756,107

単位:頭・円 (税抜価格)

12月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	89	362
総平均	754,607	703,854
めす	頭数	39
	最高	988,000
	最低	482,000
	平均	677,795
去勢	頭数	50
	最高	1,099,000
	最低	355,000
	平均	814,520

JA鹿児島みらいの概況 (2020年11月末)

正組合員数	6,647人
准組合員数	38,197人
総組合員数	44,844人
貯金残高	2795億7千万円
貸付金残高	877億1千5百万円
長期共済保有高	6044億4千万円

★1月の運勢★
獅子座
7/23~8/22

【全体運】ハブニング運となっています。一筋縄ではいきにくいので第2案、第3案の用意を。議論は熱くなり過ぎないで
【健康運】ストレッチで体の柔軟性をキープ
【幸運の食べ物】カキ(牡蠣)

乙女座
8/23~9/22

【全体運】運勢は大きく盛り上がり、あなたが間に入ればトラブルも解決へ。頼まれごとで忙しくなるのは吉兆。旅行にツキ
【健康運】音楽に合わせリズミカルに体を動かして
【幸運の食べ物】ミカン

旬の野菜

シunjigiku

シunjigikuに豊富に含まれるβカロチンは体内でビタミンAに変わり、皮膚や粘膜の健康維持や呼吸器系を守る働きを持ちます。シunjigikuの特有の香り成分「リモネン」にはリラックス効果や食欲増進、咳止めなどの作用があるため、風邪をひきやすい冬にぴったりの野菜です。シunjigikuはアツが少ないので、下ゆでせずにそのままおひたしや鍋物に使えます。生で食べるなら柔らかい葉先だけでもgood!



経営企画部
山畠生活指導員

シunjigikuとエビのジェノベーゼパスタ

材料(1人前)

パスタ	70g
エビ	5尾
タマネギ	1/4個
しめじ	1/4/パック
オリーブオイル	大さじ1
塩コショウ	少々
シunjigiku	50g

*



カシューナッツ(無塩)またはクルミ	…30g
オリーブオイル	…大さじ2
粉チーズ	…大さじ1
ニンニク	…1かけ
塩	…小さじ1/3
粉チーズ	…少々
粗挽き黒こしょう	…少々

作り方

- 鍋に水1000mlと塩10gを入れて沸騰させ、パスタを入れたらパッケージに表記されている時間で茹でる。
- エビは殻をむく。タマネギは薄切りにし、しめじは石づきを除いてほぐす。
- シunjigikuは根元を切り落としてざく切りにし、耐熱容器に入れてラップをかけ電子レンジ600Wで2分加熱する。
- ③と*の材料をフードプロセッサーに入れて滑らかになるまで搅拌する。
- フライパンを中火で熱し、オリーブ油をひいてエビとタマネギ、しめじを塩コショウを振りながら炒める。
- 火を止め、パスタと④のソースを加えて和える。
- 皿に盛り付けて、好みで粉チーズと粗挽き黒こしょうを振って出来上がり。

シunjigikuの卵焼き

材料(2人分)

シunjigiku	…30g
ゴマ油	…小さじ1
卵	…3個
白だし	…小さじ1/2
とろけるチーズ	…1枚
サラダ油	…小さじ2



作り方

- シunjigikuは洗って根元を切り落とし、2cm幅に切る。
- とろけるチーズは半分に切る。
- ボウルに卵を溶きほぐし、白だしを加えて混ぜ合わせる。
- 熱したフライパンにゴマ油をひき、①を火が通るまで炒め、取り出しておく。
- サラダ油と③を1/3量入れ、卵が固まってきたらその上に②と④を乗せ、奥から手前に巻き、奥に移動させる。
- フライパンの空いたスペースにサラダ油を薄くのばし、同様に2回繰り返し焼く。
- 一口大に切り、お皿に盛って出来上がり。

不動産センターからのお知らせ

JR慈眼寺駅	徒歩15分	2LDK
賃料	55,000円	
周辺環境良好♪ 1階・角部屋です!!		
物件名	江月庵ハイツ奥	
所在地	101号室	
間取り	洋5・洋6・DK8	
敷金	2ヶ月(要損保加入)	
駐車場	敷地内1台付無料	
構造	鉄筋コンクリート3階建	
占有面積	55m ²	
向き	南	



賃貸物件、家・土地の売買、リフォーム
(外壁塗装・屋根・瓦・内装・浴室・トイレ・台所等)のご相談承ります。
お気軽にお問い合わせください。

「売却物件」(土地・住宅・賃貸物件)
のご相談承ります。(無料査定・秘密厳守)
お気軽にお問合せください。

JA鹿児島みらい 不動産センター

鹿児島市東谷山2丁目22-23
JA鹿児島みらい 谷山東部支店2階
TEL 099-268-2263 FAX 099-260-9591
E-mail tbu.100-134@ks-ja.or.jp
<http://ja-kagoshimamirai.com/>



★1月の運勢★ 天秤座

9/23~10/23

【全体運】困難な状況を開拓して大躍進の予感です。あなたの本気が周囲の協力につながります。説明は丁寧に、連絡は密に
【健康運】おせちや郷土料理など伝統食にツキあり
【幸運の食べ物】ヒラメ

蠍座

10/24~11/22

【全体運】順調に見えていたことがひっくり返る危険が。大丈夫と思っても最後まで気を抜かないように。約束は時間厳守で
【健康運】ラジオ体操など全身を動かす運動が◎
【幸運の食べ物】ホウレンソウ



JAからの
お得なお知らせ!

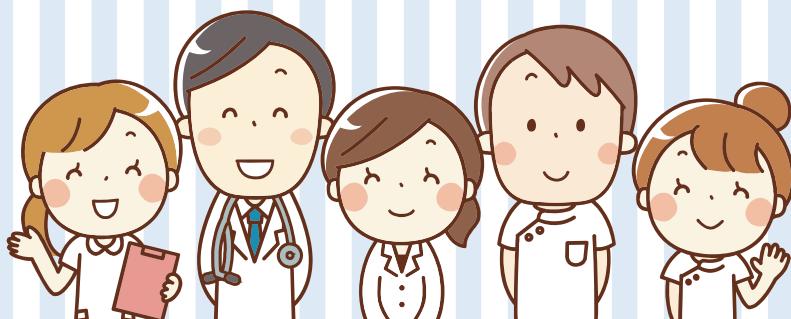
人間ドック

応援キャンペーン

JA鹿児島みらい
イメージキャラクター
「みいちゃん」

キャンペーンです
今回限りお得な

厚生連で人間ドックを
受診してみませんか?



対象者

初めて人間ドックを受ける方。
3年以上人間ドックを受診していない方。

受診料金

10,000円割引

さらに

次年度人間ドックで使える
オプションクーポン券

5,000円分贈呈

厚生連のここがイイ!

- 受診当日に検査結果がわかる!
- 専門医による診断 ~診療部門と連携した健診体制~
- 女性専用フロア完備!
~さらに毎月第2・4水曜はレディースデー~

キャンペーン期間

令和3年 1月～5月受診

申込方法

最寄りのJAへお申込みください。

※JAを通してご予約の組合員の方には

当JAより

5,000円

共済連から

2,000円の助成金

があります!

※健康保険組合との契約によりキャンペーンを利用できない場合
があります。

鹿児島厚生連病院 健康管理センター

TEL(099)256-1133

〒890-0062鹿児島市与次郎1丁目13番1号 営業時間 平日8:30～17:00

★1月の運勢★
射手座
11/23～12/21

【全体運】お正月休みや旅行はゆったりプランで。英気を養えば気持ちに余裕が生まれます。趣味の集まりに顔を出して
【健康運】体調不良を感じたら早めに病院を受診して
【幸運の食べ物】アカガイ

山羊座
12/22～1/19

【全体運】非常に勢いのある運気。活躍の場を広げていく好機です。金運も好調で資金面の問題もクリア。相談は年配の方に
【健康運】楽しみながらできるスポーツで体力アップ
【幸運の食べ物】イチゴ

桜島だいこんフェア

「桜島だいこんを食べて元気に長生き!」をテーマに桜島大根の機能性成分にも着目して市内のホテル・飲食店等の期間限定メニューとして令和3年1月30日から2月23日までオリジナル料理が提供されます。桜島大根料理が楽しめるお店等についてはJA鹿児島みらいのLINEでお知らせいたしますのでご確認ください。



nagomi vol5でお伝えしましたイベントの開催日に変更がありました。正しくは右記開催日となりますので訂正してお詫び申し上げます。

桜島大根イベント情報

健康野菜として注目されている桜島大根の販売会を今年も仙巖園やベルク広場、飲食店等で下記の日程でイベントの開催を予定しますが新型コロナウイルスの発生状況等で変更する場合もありますので当JAのホームページまたはLINEでご確認ください。

2021年1月から2月末までのイベントは下記の通りです。

■1月23日から24日まで

仙巒園でのPR販売

■1月30日から31日まで

ベルク広場で桜島大根フェア&桜島大根コンテスト

■1月30日から2月23日まで

桜島だいこんフェア「桜島だいこんを食べて元気に長生き!」をテーマに鹿児島市内の各ホテル・飲食店にてオリジナル桜島だいこん料理を提供いたします。参加店舗につきましては分かり次第HP・LINE等で情報発信します。

店舗統廃合のお知らせ

長年にわたり皆さま方にご愛顧いただいております以下の支店について、令和3年2月12日(金)の営業終了を持ちまして、店舗統廃合させていただくことになりました。

ここに長年にわたるご高配とご愛顧に対し、深く感謝申し上げます。

お取引に関しては、令和3年2月15日(月)に、下記店舗へ継承させていただきたく、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

当組合は、店舗統廃合後におきましても地域金融機関として、地元の皆様のお役に立てますよう、役職員一同、より一層努力する所存でございます。

今後とも何卒変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

記



1. 店舗統廃合後の営業開始日

令和3年2月15日(月)

廃止店舗の最終営業日は、令和3年2月12日(金)となります。

2. 店舗統廃合の内容

廃止店舗(2月12日まで)	承継店舗(2月15日から)		
宇宿支店	郡元支店	鹿児島市郡元2丁目8-15	099-251-0128
鴨池新町支店			

読者からのおたより



■葬儀事前相談行つてみたいと思つています。また、ペットボトルキヤップたくさん集めていました。まだしていらっしゃるですか？（皇徳寺70代女性）

回答：第2弾を計画しています。キャップ回収が始まりましたら広報誌等でお知らせいたします。

■「みらいを創る」コーナーの夫婦のようす笑顔いっぱいですてたら上手にできそうです。笑顔のパワーで頑張ります。（上福元町70代女性）

■11月号の表紙は娘が通う小学校のかわいい子供たちでした。コロナの中、子供たちの笑顔を見るともあたたかい気持ちになりました。大変な時だからこそ常に笑顔でいたいですね。次号も楽しみにしています。（中山町50代女性）

■表紙の子供たちの満面の笑顔に元気をもらいます。生産者の野菜に対する思いをじっくり読んで早速購入して調理しています。これからも楽しみにしていきます。（下福元町50代女性）

（吉野町50代女性）

■イチゴ大好きの孫（中山小2年）が先日苗を植えたそうです。自分が育てる楽しみがあり色々観察しているようです。花が咲き赤い実がなるのを Babaと一緒に楽しみにしています。（中山60代女性）

■アグリタウン小山田さんの小松菜をよく見かけ利用させていただいています。年間を通して安定した価格で入手できることを感謝致します。（西谷山40代男性）

■お料理レシピをいつも読んで作って食べています。いつも楽しみにしています。（小山田80代女性）

■今年もあと1ヶ月と少し、令和2年はコロナウイルスで混乱した年になりました。色々なイベント等が中止となつて残念でした。令和3年は良い年になることを祈っています。

（下福元町50代男性）

モニター意見・要望

■みらいを創るの誌面を見た人の中から次なる挑戦者が現れる事に期待したいと思います。

■食を担う畜産・園芸で頑張っていらっしゃる人を紹介する事は農業に携わる人にとっても消費者にとってもとても良いことだと思います。

■旬の野菜の作り方が知りたいです。簡単で失敗しない野菜の作り方、農業に関心を持つ人が増えるのではないかでしょうか。その時に使う道具等も知りたいです。

■厚生連病院に行く機会があり、各地区の広報誌が置いてありました。「みらい」もあるかなあと探してみると見当たりませんでした。良い広報誌なので置いてくださいね。

回答：広報誌は発行月に厚生連に送つて置いてもらうようにしています。もう少し置いてもらう部数を増やすように検討します。

■星座占いはいらない。他の役立つ情報を載せてほしい。

回答：星占いは楽しみにしている方も多く、誌面構成に邪魔にならないように今の場所に掲載しています。役立つ情報等も今後掲載できるように検討します。

■畜産の「マイちゃん」の写真もほしかったです。

回答：脇田さんの右側に映っているのが期待の星「マイちゃん」です。説明が足りませんでした。



お楽しみクイズ

正解者の中から抽選で20名の方に農協共通商品券をお送りいたします。

応募方法

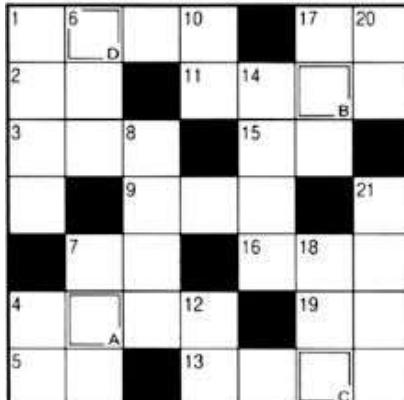
左下のハガキを切り取り、必要事項をご記入の上、支店窓口にお持ちいただくか、63円切手を貼ってポストに投函してください。

[締切] 2021年2月15日(月)必着

クイズの答えをおたよりを添えて、どしどしご応募ください。イラスト・絵手紙・写真などの作品もお待ちしております。

[おたより] クイズの答えにまつわるエピソードのほか、JAに対するご意見・ご感想、良かった記事など教えてください。クイズ当選者につきましては、お名前を掲載していましたが9月号よりペンネームのある方につきましてはペンネームでの掲載をさせていただきます。

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



⇒ヨコのカギ

- 1 富士ニタカ三ナスピは、何に見る縁起の良いもの?
- 2 キャンバスの大きさを表すときに使う言葉
- 3 港を表す地図記号はこの形
- 4 強烈な悪臭がする液をお尻から噴射して身を守る動物
- 5 1/100はセンチ、1/1000は
- 7 なぜか猫が入りたがる物
- 9 大豆や綠豆の種子を暗い所で発芽させた物
- 11 物事をするのにちょうど良い頃合い
- 13 おせち料理に入れる煮豆
- 15 鶴は千年、——は万年
- 16 ご飯のこと。カレ——
- 17 ぬいぐるみに詰めます
- 19 ピーヒョロロと鳴く大きな鳥

↓タテのカギ

21 20 18 17 14 12 10 8 7 6 4 1
ひもの が固くてほどけ 付のタイで成人を祝つ
ないよ ばれます 凍った場合は氷瀑(ぱく)と呼
車が動きださないようにタ
イヤにかませます 同種の事例は枚挙に
た が が が が が が が が が が が
…… …… …… …… …… …… ……



重要:応募方法をお選びください。①切手を貼らずに支店窓口へ手渡し。②63円切手を貼って投函。

キトリ線

1月号 クイズの答え			
お名前 ペネーム	年齢		
住所	性別	男・女	
電話番号			

▼本誌へのご意見、写真、絵手紙、イラストなどお書きください。



nagomi vol.5発行のお知らせ

2020年12月中旬にnagomiを発行しました。

今回は、桜島大根部会が愛情を込めて作っている桜島大根はもちろん、なぜ伝統野菜が健康野菜として注目されているのかなど、化学で実証された桜島大根の魅力を紹介していますのでご愛読ください。また2021年1月からのイベント情報やお買い物券プレゼントなど内容盛りだくさんです。

nagomiは当JAの支店窓口のほか、おいどん市場や物産館、Aコープ各店に置いてあります。

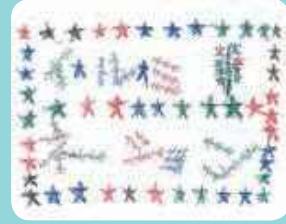


ご応募の際にご記入いただきました個人情報は本誌編集、抽選、商品発送以外の目的で使用することはございません。本店、支店の窓口でも受け付けます。



素敵な絵手紙をおくっていただきありがとうございます。
全ての絵手紙を掲載したいのですがスペースが限られているため紹介出来ない作品もあります。ご了承ください。

アートの広場



第2期 ペットボトルキャップ回収運動のご案内

当JA女性部では令和2年6月～8月の3ヶ月間にわたりJA県女性協結成65周年記念SDGsに係る統一行動として各部課店と連携し、ペットボトルキャップ回収運動を行いました。

おかげさまで、(株)新興エコを通して140kg(6万345個)のペットボトルキャップを寄付することができました。

当JAもSDGsの達成に貢献する取り組みとして、女性部を中心引き続きペットボトルキャップ回収運動を行って参りますので、組合員・地域住民の方々のご協力を頂ければと思いますので、よろしくお願ひいたします。



郵便はがき

8 9 2 0 8 1 7

※63円切手を貼って下さい。
又は JA窓口へ

鹿児島市小川町27番17号

JA鹿児島みらい本部

広報誌1月号

「お楽しみクイズ」係

1.運動内容

ペットボトルキャップの回収(世界の子どもにワクチンを!)

2.運動期間(第2期)

令和3年1月4日～3月31日(3ヶ月間)

3.回収方法

各支店の窓口または本部経営企画部へお持ください。

[注意事項]

- ・キャップは汚れていないものとする。
- ・醤油などのボトルキャップは除く。